



第1回

ことうら環境アクションチーム

2022年8月11日

みんなで考えるごみ減量会議と提言書 その意義を振り返る！！

- ・次は実行。引き続き関わりたい。
- ・このような機会をもっと多くの人に経験してほしい。
- ・会議がきっかけで琴浦町に住んでいることを実感。
- ・意識が一段上がった感じがする。
- ・続けていくことが大切だと思う。
- ・これからも行動していきたい。
- ・提言後の進捗状況も見てみたい。
- ・このような機会があればまた参加したい。
- ・継続してこのような会議があったらよいと思う。
- ・引き続き、このような場を持つ。
- ・町民と一緒に行動する体制を継続する。

行動。

小さく始める

継続する

進化する

行政と多くの住民が、

みんなで取り組む。

提言 1 目標

- ・個人や家庭で、一カ月のごみ袋数などの**目標を持つ**。
- ・目標の**達成度を見える化**する。
- ・個人や地域での目標を設定しやすくするための**具体例**を周知する。

提言2 知る 見える化 伝える 広める

- ・**ごみのこと**（ごみ処理、生ごみの重さ、ごみのコスト）、ごみを**減らす方法**。
- ・今月のごみの現状など、定期的にごみの量を**公表**し、**目標の達成度**を伝える。
- ・ごみ情報を**金額ベース**で見える化する。
- ・生ごみの水分を減らすなどのごみの減量や分別の進み具合、**メリット・デメリット**を知らせる。
- ・インパクトのある**キャッチコピー**や標語。**イメージソング**。
- ・**防災無線**、TCC、広報紙、ホームページ、ポスター掲示、**チラシ**。
- ・**提言概要版を世代ごと**に作成。まず、小学生向けを小学生と一緒に。
- ・知る、気づく**“場”**を設ける。
- ・ごみのことを子どもたちにも伝え、**子どもの参加・実践の機会**をつくる。
- ・小中学校などを対象とした**講座**を開催する。
- ・ごみ減量**取り組みの事例**を町民から募集する。

提言3 リフューズ・リペア・リデュース・リユース・リサイクルの行動

- ・**行動を後押し**するポイント制度やごみ袋の値段見直しなどを検討。
- ・**不要なもの**を買わない。使用可能期間の長いものを買う。**長く使う**。
- ・食品ロスを減らす。**不要の小袋やチラシ**などは断る。過剰包装を避ける。
- ・生ごみの**水切り**・乾燥の効果を周知。水切りの効果をアピールするキャッチコピー。
- ・**生ごみ処理機**などの情報、使い方、効果の周知。
- ・生ごみ処理機等の**補助制度**。その減量効果を金額で見える化。財源創出の**コスト構造**。
- ・フリーマーケットや掲示板などの**リユース機会**を検討する。（地域と共に）
- ・町民と町内の商店などが、一緒に過剰包装など**考える場**を設ける。
- ・分別表を理解し、**分別**をしっかりと。
- ・**軟質プラスチック回収**の周知で分別推進。イラストなどでの説明。**勉強会**。
- ・高齢などで分別に取り組めない人に**協力**して分別や減量に取り組む。

提言4 循環型社会 他の課題解決 琴浦から世界へ！

- ・廃棄のことまで**考えられている製品**を買うようにする。
- ・循環型社会の大切さを幅広い世代に**浸透**させる。

- ・**継続的に関心**を持つ。
- ・**調査、研究の場**を設ける。積極的に参加する。

- ・次は**実行**。引き続き関わりたい。このような機会を**もっと多くの人**に経験してほしい。
- ・会議がきっかけで琴浦町に住んでいることを実感。**意識が一段上がった**感じ。
- ・**続けていくことが大切**。これからも**行動**。提言後の**進捗状況**も。こんな機会に**また参加**。
- ・継続してこのような**場、会議を望む**。町民と**一緒に行動する体制を継続**。
- ・**地区単位、公民館単位**で行動。

私たちが、皆さんに伝えたいメッセージ

ゴミの問題は
"あなた"も"わたし"も含めた
"みんな"の問題です。
めんどうですが、やってみると
意外と気持ち良いですよ。

私達1人1人のために。
子供達の未来のために。
今ある埋立地も
1日でも長く使えるように。
できることから
はじめよう!!

少しずつ積み重ねて
いけば大きな結果に
繋がります。ゴミ問題は、
小さなことでも、
みんなが"少しずつ"。

ごみもんだい、
"じぶんさえ
よければいい"
くてもダメ!

できることから
少しずつ

家庭ごみの問題は
生ゴミの水切り

- ・資源かゴミか
分別する。
- ・家庭から出る生ゴミ
の70%は水分だと
知ってほしい。
- ・自分のいらない物は
人のいるものを。

ゴミ問題は
まずは生ごみ
から



ゴミの減量を行うことは、
〇〇を実現するために
繋がります。大抵の
行動は、1取組の輪を
広げていきます。GO! GO!

みんなが
ゴミを減らそう

使い捨てを
減らして、ゴミも
減らしましょう。

最終処分場は
思っているより
おと小さいです

より良い琴浦町
に向けて、
まずはゴミ問題!

自分たちの手で 未来をつくる!

やってみたいこと。

